

安全データシート (SDS)

作成日 2024 年 3 月 1 日

1. 化学品（製品）及び会社情報

製品名 : JA-306 ホワイトターポリン
会社名 : 株式会社ジャパンアイビック
会社住所 : 〒262-0045 千葉県花見川区作新台 5 丁目 4 番 1 号
担当部門 : 開発営業部
電話番号 : 043-259-9461
FAX 番号 : 043-259-9571
緊急連絡先 : 043-259-9461
整理番号 : 0008

2. 危険有害性の要約

分類の名称 : 分類基準に該当しない。
危険性 : 製品としてのデータなし。
有害性 : 製品としてのデータなし。
環境影響 : 特に環境を汚染するという文献はない。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

成分 : ポリエステル繊維、ポリ塩化ビニル、フタル酸系可塑剤、防炎剤、安定剤、充填剤、防黴剤、顔料

化学名及び含有量 : 非公開

化学式又は構造式 : ポリエステル繊維 $\text{HO}(\text{CO}(\text{C}_5\text{H}_4)\text{COOC}_2\text{H}_4\text{O})_n\text{OH}$ 、ポリ塩化ビニル $(\text{CH}_2\text{CHCl})_n$
DOP $\text{C}_6\text{H}_4(\text{COOC}_8\text{H}_{17})_2$ 、三酸化アンチモン Sb_2O_3

官報公示整理番号 : ポリエステル繊維 7-1022、ポリ塩化ビニル 6-66、DOP 3-1307、
三酸化アンチモン 1-543

C A S No. : ポリエステル繊維 25038-59-9、ポリ塩化ビニル 9002-86-2、DOP 117-81-7
三酸化アンチモン 1309-64-4

国連分類及び国連番号 : なし

4. 応急措置

目に入った場合 : 通常使用条件では、目に入ることはない。
皮膚に付着した場合 : 一般的に皮膚に付着しても問題はないが、異常を感じた場合は、付着した部分を水または石鹸水でよく洗う。もし、皮膚に炎症が生じた場合は、医師の診断を受ける。
吸入した場合 : 通常使用条件では、吸入することはない。
呑み込んだ場合 : 不快感を覚えた時は、医師の診断を受ける。

5.火災時の措置

消火方法：初期に水又は粉末、泡、炭酸ガス消火器など使用し、大規模火災には泡消火剤が有効である。

消火剤：水、粉末、炭酸ガス、泡、乾燥砂。

その他：燃焼すると刺激性のガスが発生する。ガスの主要成分は HCL、CO、CO₂ である。

6.漏出時の措置

：漏出しない

7.取り扱い及び保管上の注意

取り扱い：火気、静電気、衝撃火花などによる着火源の生じないように注意する。

尚、カット細粉の皮膚への付着、吸入、飲み込みの際は応急措置記載の方法に従う。

保管：直射日光、水漏れ、高温高湿を避け、火気から遠ざけて保管する。

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度：該当しない

許容濃度：なし

設備対策：必要なし

保護具・呼吸用保護具：特に必要としない

保護眼鏡：特に必要としない

保護手袋：特に必要としない

保護衣：必要なし

9.物理的及び化学的性質

外観等：ポリエステル基布に塩化ビニル樹脂を表裏に積層したシート

沸点：なし

蒸気圧：なし

揮発性：なし

融点：データなし

溶解度 水：データなし

10.安定性及び反応性

引火点：データなし

発火点：データなし

可燃性：データなし

発火性（自然発火性、水との反応性）：なし

酸化性：なし

自己反応性・爆発性：なし

粉じん爆発性：なし

安定性・反応性：安定・反応なし

11.有害性情報

製品としてのデータはない。参考として、三酸化アンチモンと DOP のデータを記載する。

	三酸化アンチモン	DOP
刺激性	目、皮膚、気道を刺激する	皮膚/ラビット 500 mg/24H マイルド 目/ラビット 500 mg/24H マイルド
感作性	データなし	
急性毒性	経口 LD50 (ラット) 20g/kg	経口-ラット LD50 30.6g/kg 経口-マウス LD50 30g/kg
亜急性毒性	汗で湿った部位の皮膚に暴露を受けると皮膚炎を起こすことがある。	
慢性毒性	長期経気暴露により肺が冒されることがある。慢性経口中毒の症状には咽頭乾燥感、悪心があり、遅発性ではあるが肺、肝臓への影響もある。	
生殖毒性	婦人労働者における後期自然流産等、または新生児発育遅延等の報告がある。	
ガン原性	1) IARC…グループ 2B (人に対し発ガン性があるかもしれない) 2) AGGIH…製造 A2 (人に対する発ガン性が疑われる)	WHO の最新報告書によると現時点で人間に対して発ガン性を有する事を示す十分な証拠はないと述べている。
変異原性	取り扱い、使用ではガン原性分類はされていない。	
催奇形性	データなし	陰性 (エームス法) データなし

12.環境影響情報…製品としての知見はない。参考として成分中の DOP について情報を記載する。

分解性：BOD による分解度 80%

蓄積性：経済産業省の既存化学物質安全性点検結果では濃縮性はないと報告されている。

魚毒性：ヒメダカ 48H LC50 3000 mg/l<、ヒメダカ TLm 48h 10,800ppm

13.廃棄上の注意

大気汚染防止法などの諸法令に従って焼却、処理するか又は廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従って、公認の産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合は、その団体に委託して処理する。

14.輸送上の注意

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による。

15.適用法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律：廃棄する場合、産業廃棄物の廃プラスチックに該当する。

労働安全衛生法：第 57 条の 2 (労働安全衛生法による通知対象物質として、フタル酸ビス (2-エチルヘキシル)、三酸化アンチモン、二酸化チタン、鉱油を含有しています。)

PRTR 法：非該当

(PRTR 法該当物質 DOP、三酸化アンチモンを含有しますが、フィルム、シートのような一定の形状を有する成型品は対象外となります。)

16.その他の情報

フィルム、シートのような一定の形状を有する成型品は SDS の作成対象から除外されるので、JA-306 も対象外であるが、危険有害性の評価を可能な範囲で誠意をもって自主的に作成したものである。

- ①この安全データシートは、当社の製品を適正にご使用頂く為に必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常取り扱いを対象としたものです。
 - ②本製品は、この安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱ってください。
 - ③ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所見の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。また、法令の改正及び新しい知見に基づいて改定されることがあります。
-